

ORIGIN REPORT

株主の皆様へ 第119期 中間報告書

2019.4.1 ▶ 2019.9.30

Electronics

Mechatronics

Chemitronics

Components

 株式会社 オリジン

証券コード：6513



代表取締役社長
妹尾一宏

独自技術とシナジー発揮で 常に新市場を創出できる 企業を目指します

株主の皆様には平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第119期第2四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年9月30日まで）のご報告をお届けするにあたり、概況を申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資に一部弱さみられるものの、雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速など海外経済への不確実性の高まった状態が続き、加えて、国内では消費税増税による下振れリスクや相次ぐ自然災害の発生など景気の先行き不透明感が増しております。

このような中、当第2四半期連結累計期間の売上高は169億8百万円（前年同四半期比19.8%減）となりました。

利益面におきましては、営業利益7億3百万円（前年同四半期比61.9%減）、経常利益7億4千2百万円（前年同四半期比62.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3億8千7百万円（前年同四半期比70.9%減）となりました。

私たちは、全て基本（Origin）から経営や研究を考えていくという創業時からの精神を引き継ぎ、混合体から複合体、更には融合体として、新たな価値を創造し、社会に貢献する会社を目指します。

なお、中間配当金につきましては、去る11月12日開催の取締役会におきまして、1株20円とさせていただきますので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

経営理念

人類社会に役立つ
存在感あふれる企業を目指し

世界中から情報が集まり人が集まる

「開かれた企業」となろう

オンリーワン技術を磨く

「独自性ある企業」となろう

チャンスを与え失敗を乗り越え、任せることの出来る

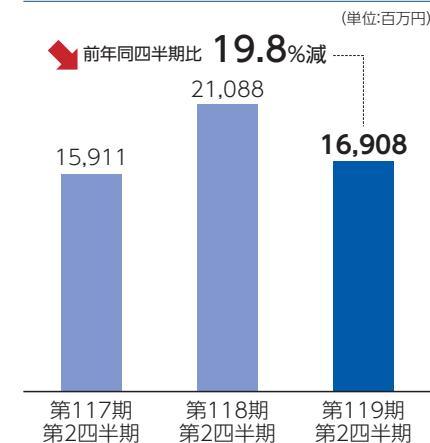
「自己実現の場である企業」となろう

新たな価値を創造し、
社会に貢献する企業となろう

売上高

169億8百万円

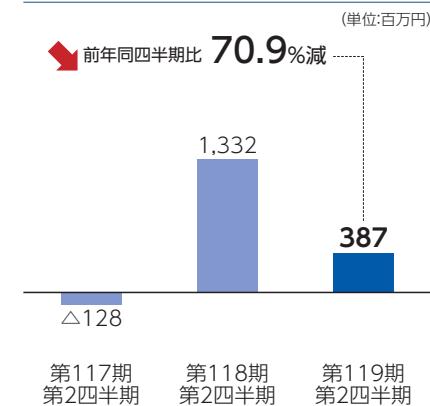
前年同四半期比 41億80百万円減



親会社株主に帰属する四半期純利益

3億87百万円

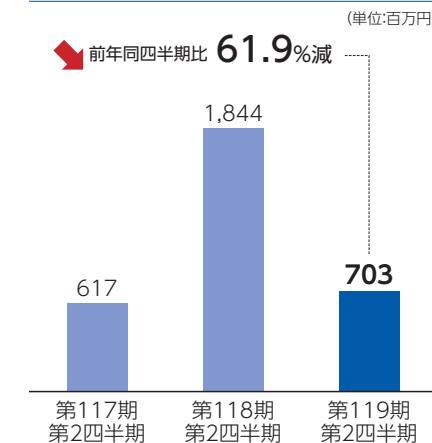
前年同四半期比 9億44百万円減



営業利益

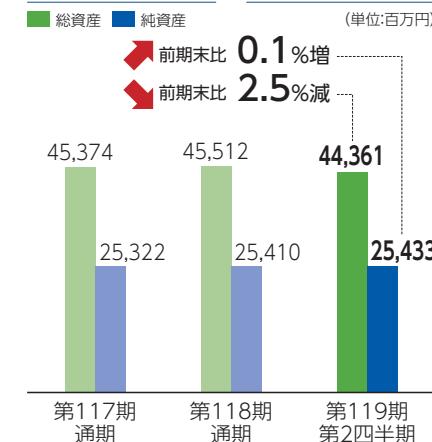
7億3百万円

前年同四半期比 11億41百万円減



総資産／純資産

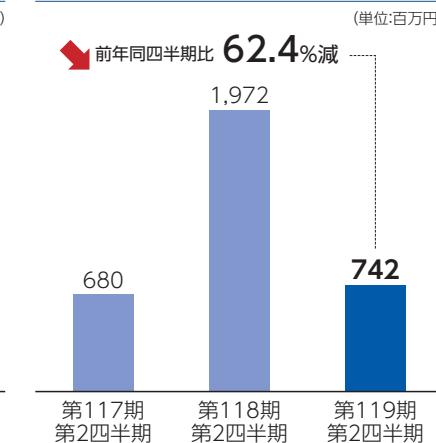
総資産 443億61百万円
純資産 254億33百万円



経常利益

7億42百万円

前年同四半期比 12億29百万円減

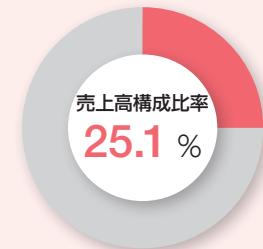


第119期 通期業績予想

売上高	34,000百万円	前期比 10.3%減
営業利益	1,000百万円	前期比 60.2%減
経常利益	1,100百万円	前期比 60.9%減
親会社株主に帰属する当期純利益	450百万円	前期比 76.3%減
1株当たり当期純利益	69円91銭	

エレクトロニクス事業

4,244 百万円



主要製品

電源機器: 各種直流電源機器、液晶製造装置用高電圧電源機器、直流高電圧電源機器



X線装置用電源

移動通信基地局用整流装置
(基地局屋外)

エレクトロニクス事業の売上高は前年同四半期比8.3%増の42億4千4百万円（総売上高の25.1%）となりました。環境対応用の高電圧電源が伸長し、また携帯端末向け無線基地局用電源やランプ・光源用の高電圧電源が堅調を維持し全体として売上増となりました。

メカトロニクス事業

2,692 百万円



主要製品

システム機器: モバイルディスプレイ貼合せ装置 (MDB)、車載・産業用ディスプレイ貼合せ装置 (DB)、大型溶接機 (RMW)、光半導体用キャップシーラー (CSW)、真空ソルダーリングシステム (VSM)、および各種システム機器



自動車駆動系部品向け大型溶接機



真空ソルダーリングシステム



車載・産業用ディスプレイ貼合せ装置

メカトロニクス事業の売上高は前年同四半期比53.9%減の26億9千2百万円（総売上高の15.9%）となりました。

MDB (Mobile Display Bonder) は、世界的にスマートフォン市場の成熟化による需要鈍化が見られ、前年同四半期比大幅な売上減となりました。

ケミトロニクス事業

5,300 百万円



主要製品

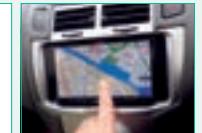
合成樹脂塗料: プラスチック用塗料、プラスチック用水系塗料、非鉄金属用塗料、UV硬化塗料、機能的塗料、真空蒸着用塗料



- 採用部品: メータークラスター
採用塗料: エコネットVZ-2
- 採用部品: センタークラスター
採用塗料: エコネットNS-3+
エコネットNS-2



- 採用部品: シフトパネル
採用塗料: エコネットET SS
- 採用部品: スイッチベース
採用塗料: エコネットNS-2

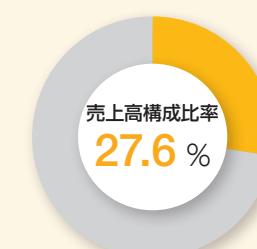
化粧品容器
採用塗料: 東邦化研工業特製UV塗料デジタルカメラ
採用塗料: プラネットPX-1ナビパネル
採用塗料: UV TP

ケミトロニクス事業の売上高は前年同四半期比7.5%減の53億円（総売上高の31.4%）となりました。

主力である自動車分野の売上減と一部海外拠点の低調な売上等が影響し、全体として減少となりました。

コンポーネント事業

4,670 百万円



主要製品

半導体デバイス/精密機構部品: 高速ダイオード、整流ダイオード、ショットキーバリアダイオード、サージ吸収素子等の半導体およびその複合モジュール、ミニチュアベアリング、ワンウェイクラッチ、トルクリミッタ、小型メカニカル製品およびその複合品



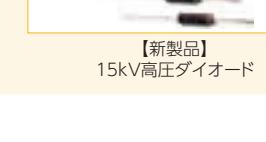
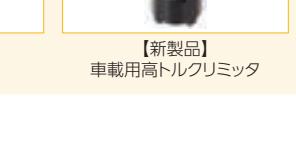
半導体デバイス



ワンウェイクラッチ



トルクリミッタ

【新製品】
15kV高圧ダイオード【新製品】
車載用高トルクリミッタ

コンポーネント事業の売上高は前年同四半期比16.6%減の46億7千万円（総売上高の27.6%）となりました。

装置産業向けが引き続き市況悪化の影響により低迷し、大幅減となりました。

ディスプレイ貼合せ装置

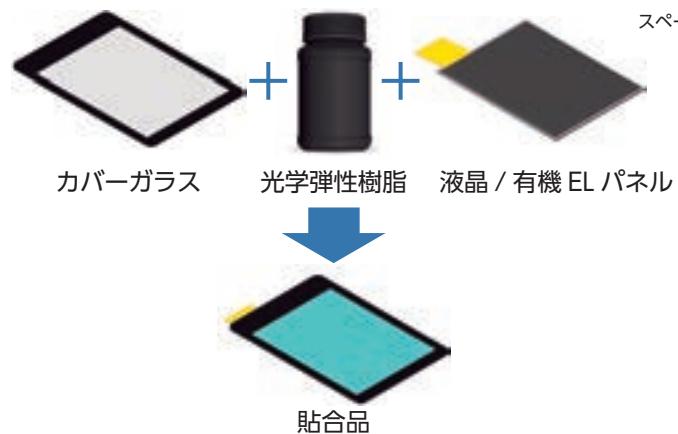
ディスプレイ貼合せ装置“Display Bonder”をスマートフォン等のモバイル製品向けに開発・販売開始以降、年々高度化する顧客要望に対し、技術の研鑽とノウハウの蓄積を重ね、着実に販売実績を積んできました。

近年はモバイル製品以外への用途拡大にも適応しており、グローバル市場における本製品の普及が見込まれています。



◆樹脂貼合のメリット◆

高感度、視認性向上、破損時の飛散防止により、採用製品の高性能化と安全に貢献できます



光学弾性樹脂なし

光学弾性樹脂あり



ディスプレイ貼合せは、自動車、家電、業務用機器等、様々な用途に採用実績があります



四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目/期別	前期 2019年3月31日現在	当第2四半期 2019年9月30日現在
(資産の部)		
流動資産	27,162	25,927
固定資産	18,350	18,433
有形固定資産	11,403	11,337
無形固定資産	738	672
投資その他の資産	6,208	6,424
資産合計	45,512	44,361
(負債の部)		
流動負債	14,151	13,209
固定負債	5,951	5,718
負債合計	20,102	18,928
(純資産の部)		
株主資本	20,847	20,986
その他の包括利益累計額	1,895	1,922
非支配株主持分	2,666	2,524
純資産合計	25,410	25,433
負債純資産合計	45,512	44,361

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目/期別	前第2四半期累計期間 自 2018年4月 1日 至 2018年9月30日	当第2四半期累計期間 自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日
売上高	21,088	16,908
売上原価	15,634	12,413
売上総利益	5,454	4,494
販売費及び一般管理費	3,609	3,790
営業利益	1,844	703
営業外収益	268	231
営業外費用	141	192
経常利益	1,972	742
特別利益	13	0
特別損失	5	35
税金等調整前四半期純利益	1,980	707
法人税等	503	232
四半期純利益	1,476	474
非支配株主に帰属する四半期純利益	144	86
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,332	387

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目/期別	前第2四半期累計期間 自 2018年4月 1日 至 2018年9月30日	当第2四半期累計期間 自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	93	365
投資活動によるキャッシュ・フロー	△553	△1,189
財務活動によるキャッシュ・フロー	821	△210
現金及び現金同等物に係る換算差額	△43	△56
現金及び現金同等物の増減額	318	△1,089
現金及び現金同等物の期首残高	5,075	6,421
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,394	5,331

世界中へ広がり続ける
ネットワーク

■…………… 事業所
●…………… 子会社



株式の状況

(2019年9月30日現在)

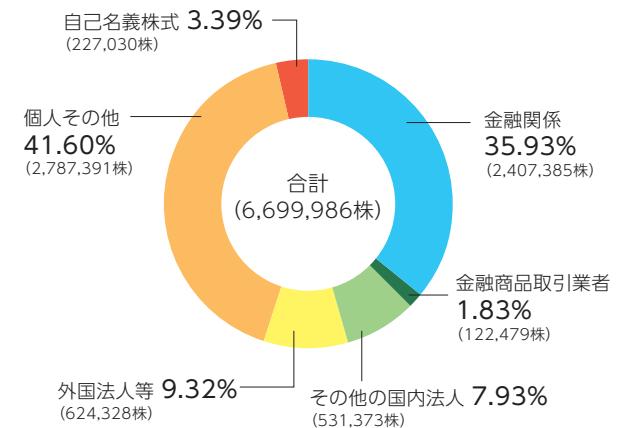
発行可能株式総数	26,600,000株
発行済株式の総数	6,699,986株
株主数	4,794名

大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	出資比率(%)
オリジン取引先持株会	396	6.13
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	376	5.81
株式会社みずほ銀行	308	4.76
明治安田生命保険相互会社	302	4.67
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	224	3.47
株式会社りそな銀行	156	2.41
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	129	1.99
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	121	1.87
トーア再保険株式会社	121	1.87
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	110	1.70

(注) 1. 当社は自己株式227,030株を保有していますが、上記大株主から除いています。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しています。

所有者別分布状況(株式数別)



会社概要

(2019年9月30日現在)

会社設立年月日	1938年(昭和13年)5月1日
代表者	代表取締役社長 妹尾一宏
資本金	6,103,252,996円
従業員数	712名

主要な事業所

本社さいたま新都心オフィス	☎ 048 (755) 9711 (代表) 〒330-6013 埼玉県さいたま市中央区新都心11番地2 明治安田生命さいたま新都心ビル13階
本社事業所	☎ 048 (755) 9011 (代表) 〒338-0823 埼玉県さいたま市桜区栄和3丁目3番27号
間々田工場	☎ 0285 (45) 1111 〒329-0211 栃木県小山市暁3丁目10番5号
瑞穂工場	☎ 042 (557) 4111 〒190-1232 東京都西多摩郡瑞穂町長岡2丁目3番地11

取締役および執行役員

(2019年9月30日現在)

代表取締役社長	妹尾一宏	執行役員	大河原正之
取締役常務執行役員	篠原信一	執行役員	宮内公平
取締役常務執行役員	源島康広	執行役員	篠原清
取締役上席執行役員	高木克征	執行役員	望月治彦
取締役執行役員	樋口淳一	執行役員	副島賢治
取締役執行役員	石田武夫	執行役員	内藤佳彦
取締役執行役員	琴寄正彦	執行役員	堀智典
取締役(社外)	東條宏史	執行役員	福田健夫
取締役(社外)	小池達子	執行役員	町田達巳
取締役監査等委員	戸塚晶一	執行役員	岡部敬三
取締役監査等委員(社外)	大日方勝彦	執行役員	稲葉英樹
取締役監査等委員(社外)	高田忠美	執行役員	酒井達郎
		執行役員	榎本富士男
		執行役員	寺本進
		執行役員	長尾憲忠

単元(100株)未満株式買取・買増制度のご案内

買取請求

100株未満の株式を、当社に対して市場価格で売却できる制度です。

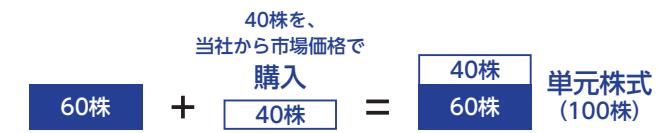
例：60株を保有の場合、市場では売却できませんが、市場価格で当社が買い取りいたします。



買増請求

100株(単元株式)に不足する数の株式を、当社から市場価格で買い増し、単元株にすることができる制度です。

例：60株を保有の場合、40株を買い増して、100株とすることができます。

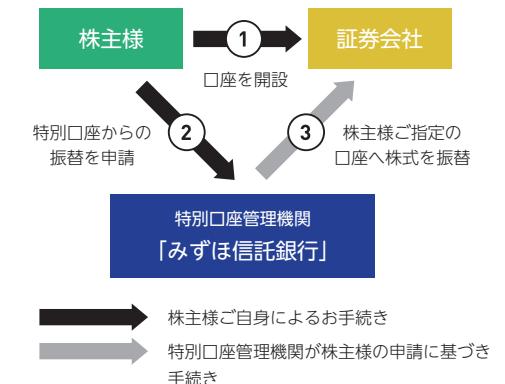


特別口座から証券会社口座への振替手続きのご案内

当社株主様のご所有株式の内、株券としてお手許に保有されたまま、平成21年1月5日のいわゆる「株券の電子化」に関する法律^(※1)の施行までに証券会社に預託されず、その後も証券会社口座への振替手続きをされていない株式については、「特別口座^(※2)」に登録されております。「特別口座」に登録されている株式は、そのままでは売却することができません。株式の売却、その他保有株式の管理やお手続きを便利に行えるよう、証券会社に口座を開設していただき、特別口座から証券会社口座へお振り替えされることをお勧めいたします。

(※1)「株式等の取引に係る決済の合理化を図るための社債等の振替に関する法律等の一部を改正する法律」(平成16年法律第88号)

(※2) 当社株式の特別口座管理機関は「みずほ信託銀行」です。



ご所有株式に関するお手続きについてのお問合せ先

「証券会社等の口座」で管理されている当社株式に関する
配当金振込指定、単元未満株式買取・買増請求、住所変更等

「特別口座」で管理されている当社株式に関する
配当金振込指定、単元未満株式買取・買増請求、住所変更等

未受領の配当金に関するお手続き

お取引口座を開設されている
証券会社

みずほ信託銀行証券代行部
〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
(フリーダイヤル) 0120-288-324
(土・日・祝日を除く9:00~17:00)

株主メモ

証券コード	6513
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告にて行います。 (公告掲載URL https://www.origin.co.jp/financial/koukoku) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社